

ZOU-NO-HANA FUTUREScape PROJECT 2021

公募プログラム 参加者募集中

応募期限：7月31日（土）

会場：象の鼻パーク、象の鼻テラス、みなとみらい線日本大通り駅 三塔広場

象の鼻テラスでは、アートの創造性を公共空間に活用することを目指すアートプロジェクト「ZOU-NO-HANA FUTUREScape PROJECT 2021（以下「FUTUREScape 2021」）」を2021年10月2日（土）～10月24日（日）で開催致します。

「FUTUREScape PROJECT」は世界的課題となっている新型コロナ感染症との共存やSDGsの達成に貢献することを目指し、「食」「健康」「環境」「災害」「花と緑」「教育」の6分野にフォーカスをあて、公共空間を活用した社会実験事業や教育普及事業、国際交流事業などに取り組みます。

3回目の開催となる今年のテーマは、「ニュー（ノーマル+クリエイティブ）ライフ」。コロナ禍で日常は大きく変化し、自分自身の"暮らし方"を見つめ直す機会をもたらしました。パラダイムシフトが起きた状況下においても創造的に、楽しく、変化を受け入れていくような、ニューライフのあり方を模索・提案します。

そこで、象の鼻テラスでは暮らしのヒントとなる「FUTUREScape PROJECT 12カ条」を掲げました。公募プログラムでは、この12カ条に即して公共空間を活用する、創造的で楽しい「過ごし方」のアイデアを募集します。展開場所は、象の鼻パーク、象の鼻テラス、日本大通り駅、仮想空間です。

本事業はすべての人の創造性が生きる公共空間の実現を目指しています。
この機会に是非、ご掲載・ご取材を賜りますようお願い申し上げます。

【ZOU-NO-HANA FUTUREScape PROJECT 2021 公募プログラム 募集概要】

応募期限：2021年7月31日（土）

（プログラム実施期間：2021年10月2日（土）10:00 - 3日（日）20:00（34時間））

出展料：無料

対象：展示期間中にアイデアを展示・実演できる個人または団体。年齢・経歴は一切不問。

【ZOU-NO-HANA FUTUREScape PROJECT 2021 開催概要】

□会期：2021年10月2日（土）～10月24日（日）

□時間：（平日・日曜）10:00 - 18:00（金・土曜）10:00 - 20:00

【コア期間】 2021年10月2日（土）10:00 - 3日（日）20:00

*駅のみ 10月2日 24:00～ 10月3日 5:00 閉鎖

□会場：象の鼻パーク、象の鼻テラス、みなとみらい線日本大通り駅 三塔広場

主催：象の鼻テラス

協賛：株式会社 FREEing

協力：横浜高速鉄道株式会社



募集概要の詳細はこちら

取材に関するお問い合わせ

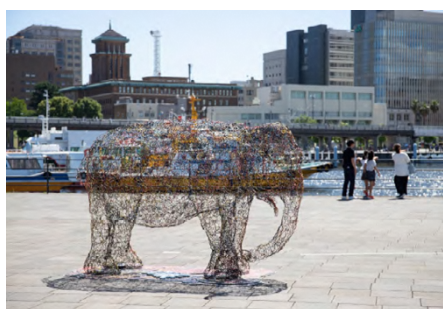
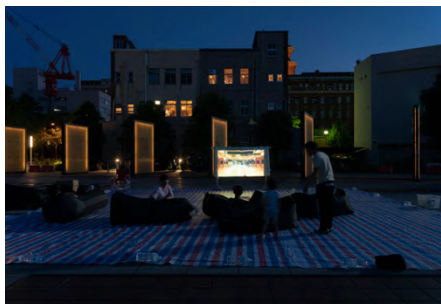
象の鼻テラス FUTUREScape PROJECT 広報担当 南/大越/橋本 E-mail : press@zounohana.com

〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目

TEL 045-661-0602 FAX 045-661-0603 WEB <http://www.zounohana.com>

公募プログラムについて

公募プログラムは、2019年度に開催した象の鼻テラス開館10周年記念展「フューチャースケープ・プロジェクト」をきっかけにスタートしました。象の鼻テラス・パークを楽しく快適にするための具体的な取り組みについて、アーティストだけでなく市民からもアイデアを募り、それぞれが主体的に自らのアイデアを実現することを事業の主軸とし、結果、アーティストと市民、企業などが垣根を超えて参加し様々な表現が混在しました。(写真：2019年開催のようす)



今年の公募プログラムでは、「FUTURESCAPE PROJECT 12カ条」を設定し、これに即した過ごし方のアイデアを募集します。各項目は、SDGsの達成を目指す事業の主旨にもとづき、フォーカステーマから導き出しました。これまでとは違う暮らしをもとめられる中、ひとりひとりが考える「ニュー（ノーマル+クリエイティブ）ライフ」のかたちを提示して頂きます。

-FUTURESCAPE PROJECT 12カ条（フォーカステーマ）-

1. アートを飾る（教育）
2. 花、植物を育てる（花と緑）
3. 音楽を楽しむ、本を読む（教育）
4. 自然の中で過ごす（災害）
5. 大切に使い続ける（環境）
6. 誰かを思いやる、助ける（教育）
7. 省エネルギーで過ごす（環境）
8. 食べるを考える（食）
9. 身体を動かす（健康）
10. 自分たちでつくってみる（災害・環境）
11. 他者と対話する（教育）
12. 自分のニュー（ノーマル+クリエイティブ）ライフを考えてみよう（全体）

象の鼻テラスについて



Photo: Katsuhiko Ichikawa

象の鼻テラスは、横浜市開港150周年事業として、2009年6月2日に開館しました。横浜港発祥の地を、横浜の歴史と未来をつなぐ象徴的な空間として整備した象の鼻パーク内に、アートスペースとカフェを併設したレストハウス（休憩所）としてつくられ、横浜市の新たな都市ビジョン「文化芸術創造都市クリエイティブシティ・ヨコハマ」を推進する文化観光交流拠点の一つです。開港当時から異文化と日本文化がこの土地で出会ってきたように、さまざまな人や文化が出会い、つながり、新たな文化を生む場所を目指し、多ジャンルのアートプログラムを開催しています。象の鼻テラスは横浜市文化観光局の委託により、スパイラル/株式会社ワコールアートセンターが運営しています。